

## 社会福祉法人菊水学園 令和5年度事業報告書

令和5年度の施設整備については、念願でした菊水館2階のユニット化改修工事が完了しました。各ホームにキッチンとリビングが整備され、より家庭的な雰囲気になりました。また、老朽化によって生じた外壁の爆裂や配管の詰まりなどを随時改修工事を実施しました。食堂の床も汚れや破損が目立ってきておりましたが、株式会社サンゲツ様のご支援で張替工事をいたしました。

1月に定員を42名に変更しました。入所児童は1名で、年間18名の一時保護委託児童を受け入れましたが入所には至っていません。中には2ヶ月を越える期間の預かりもありましたが、できるだけ家庭復帰をするのが行政の方針の様です。

また、高校生2名が自立援助ホームへ、高等専門学校4年生1名がシェアハウスへの移動により退所しました。

日常生活はコロナ禍の前にもどり、様々な行事を行いました。中でも「夏祭り」や「一日旅行」は計画からこども達と一緒に取り組み、とても有意義な活動になりました。

こども達の抱えるさまざまな課題に対応するために、処遇技術向上を目指して研修等の受講を勧めるとともに、「子どもの情緒反応の意味とその対応」・「暴力を受けた子どもの理解と対応」をテーマに講師を招き、子どもの人権や施設内虐待の防止についての理解を深めました。

### 《児童措置状況》

月 別 (定 員)		4 (47)	5 (47)	6 (47)	7 (47)	8 (47)	9 (47)	10 (47)	11 (47)	12 (47)	1 (42)	2 (42)	3 (42)
児童数	本 園	26	27	27	27	27	27	27	26	26	25	25	25
	さくら	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	あさがお	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
	一時保護	4	3	3	4	4	3	1	0	1	1	0	0
	計	40	40	40	41	41	40	38	36	37	36	35	35

年間延べ児童数		月 平 均	充 足 率
菊水学園	459人	38.3人	83.8%

## (1) 養育・支援

子どもが表出する感情や言動を受け止めながら子どもを理解することに務め、秩序ある生活を通して基本的な生活習慣を確立し、人との関係づくりを援助した。

### ①食生活

- ・ マナーの習得を心がけた（箸使い・食べ方・姿勢など）
- ・ 子どもの嗜好や健康状態に配慮した食事の提供
- ・ 献立や季節の料理・行事食に関する情報などを掲示し、子どもの発達段階に応じた食習慣を身につけることができるよう取り組んだ
- ・ 食中毒や感染症などの防止や発生時の対応について周知し、園内での感染防止に努めた
- ・ 誕生日に好きなメニューをリクエスト

### ②衣生活

- ・ 衣服は清潔で、体に合い、季節にあったものを随時購入して着用
- ・ 職員と一緒に衣類の購入に出かけ、衣服を通して適切な自己表現ができるよう支援

### ③住生活（環境整備）

- ・ 居室等施設全体の整備に努め、修理が必要な場合は迅速な対応を心がけた
- ・ 子ども一人一人の居場所が確保され、安全・安心を感じる場所となるように配慮した

### ④健康と安全

- ・ 発達段階に応じ、自己管理ができるよう支援した（手洗い、うがい、歯磨き、洗面、入浴、着替え、睡眠、事故防止など）
- ・ 医療機関と連携して一人一人の子どもに対する心身の健康を管理するとともに、異常がある場合は適切に対応した。
- ・ 安全に登下校できるよう通学路の確認を行った。
- ・ 高校生は定期的に自転車の安全点検を行った。
- ・ 災害や事故発生に備え、毎月避難訓練を行った。

### ⑤主体性と自律性の尊重

- ・ 子ども自身が自分たちの生活について主体的に考えて、自主的に改善していくことができるよう支援した（家族会議・ミーティング等）
- ・ 計画的な小遣いの使用、金銭の自己管理ができるように支援した

### ⑥学習・進学支援、就労支援

- ・ 学習環境を整え、学力に応じた学習支援を行い、進路の自己決定ができるように様々な情報を提供するなどの支援を行った。

中学2年生 … 高校進学2名（うち1名は高等支援学校）

高校3年生 … 0名

### ⑦心理的ケア

- ・ 心理的ケアが必要な子どもに対し、定期的にカウンセリングを行った
- ・ 発達検査や知能検査（WISC・K-ABCなど）を行った

### ⑧自立促進とアフターケア

- ・ 子どもが安定した社会生活を送ることができるように、退所後も電話や訪問するなどして対応。

### ⑨スポーツ活動

- ・ 希望者は学校の部活動に入部。目的を持って積極的に活動できるように支援した（陸上部・バドミントン部）
- ・ 児童福祉施設球技大会、秋季児童養護施設親善スポーツ大会に参加
- ・ 熊本西ロータリークラブ杯駅伝・マラソン大会に参加

### ⑩社会教育活動

- ・ 小学生女子6名が、ガールスカウト熊本県第10団に所属。他の団のスイートやリーダーとの交流を深めた

## (2) 家族への支援

### ①家族関係の調整

- ・ 児童相談所や関係機関と連携し、家族からの相談に応じるなどして、子どもと家族との関係調整を図った
- ・ ファミリー・ソーシャル・ワーカーが中心となって、家庭訪問をしたり面会や外泊を促したりしながら、子どもと家族との関係作りに積極的に取り組んだ。

### ②家庭復帰

- ・ 親の仕事や生活の様子を把握しながら安定した生活環境と親子関係の再構築を図る等して早期家庭復帰のための支援を行った

## (3) 地域への支援

### ①関係機関との連携

- ・ 児童相談所と子どもや家族の情報を共有し、解決に向けて協働して取り組んだ。
- ・ 小・中学校、高等学校と連携を密にとり、施設の支援方針と学校の指導方針とを確認し合いながら対処した。
- ・ PTA 活動や学校行事にも積極的に参加、協力する

### ②地域に対する子育て支援

- ・ 熊本市との「子育て短期支援事業委託契約」によるショートステイ事業を実施。
- ・ 託麻原校区の子育て活動や他の各種団体の会議や研修に会場を提供した
- ・ 町内の「サロン」の会場としてグラウンドや交流館を利用してもらう

### ③地域との交流

- ・ 自治会や子ども会等と協力して再生資源回収を行う。

## (4) 職員の資質向上

### ①研修会への参加

- ・ 九州地区児童福祉施設職員研究大会（佐賀）、児童養護問題研究会（大阪）、性教育研修（東京）、西日本セミナー（京都）、全国施設長研究協議会（神戸）など、集合型の研修会に参加する。

- ・ ZOOM や Web 配信の研修を受けるなどして専門的知識習得の機会を作った。
  - ・ 元崇城大学教授(心理士) 園部博範氏 「子どもの情緒反応の意味とその対応」
  - ・ にじいろ CAP 代表理事 重永侑紀氏 「暴力を受けた子どもの理解と対応」
- ②スーパービジョン体制の確立を目指す
- ・ 新規採用職員のサポートにはホームリーダーが対応するほか施設長との面接の機会を設けた
- ③職員の働きやすい環境を整備
- ・ ホームリーダーがホーム職員の勤務時間調整を行い、希望する日に週休が取れる・年休取得を推進するなど働きやすい環境作りに努めた。

#### (5) 運営について

##### ①運営理念の確立と周知

- ・ 理念：「子どもの最善の利益の追求」の周知を図る

##### ②事業計画の実施

- ・ 施設整備：菊水館 2 階ユニット化改修工事

##### ③職員採用(募集)

- ・ 大学や専門学校等に求人を出すと同時に、求人情報サービス企業に登録
- ・ 令和 6 年度の新規採用職員は、ケアワーカー 6 名・調理師 1 名

## (6) 主な年間行事について

期 日	行 事	内 容
4月1日	辞令交付式	新規採用職員8名
3日	お花見遠足	立田山・お祭り広場など
12日	帯山中学校入学式	2名
8日	くるみ幼稚園入園式	4名入園
13日	託麻原小学校入学式	
4月29日	交流試合(野球・バレー)	
5月14日	サツマイモ苗植え体験	熊本南ライオンズクラブ 招待行事
17日	消防設備点検	末吉商会
20日	帯山中学校運動会	
21日	ガールスカウト熊本県連盟 ふれあいの日	熊本城二の丸広場
27日	託麻原小学校運動会	
6月24日	薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	下通アーケード入口・ガールスカウト
7月日	託麻原小学校 集団宿泊訓練(5年生)	天草青年の家(2泊3日)
8日	熊本県児童養護施設球技大会(野球)	飽田グラウンド
29日	熊本県児童養護施設球技大会(バレー)	ウイングまつばせ
日	白菊(小学生3名)1日旅行	
8月5日	白菊(中高校生2名)1日旅行	グリーンランド
7日	さくら1日旅行	マリワールド 海の中道
8日	白菊(一時保護児童4名)1日旅行	熊本市動植物園
9日	仲よし 映画鑑賞(アンパンマン)	
19日	夏祭り	各ホームから出店
21・22日	農業体験(七城の恵み)	中高校生男子2人が体験
26・27日	菊水館・あさがお キャンプ	甲の瀬キャンプ場
9月2日	「絵本deクラシック」鑑賞	ウイングまつばせ ピッコロシート招待
9月29日	お月見会	プレイルームでお話し・クイズなど
30日	大阪1日旅行(USJなど)	ボランティア団体「&」様の招待
日	帯山中学校 宿泊訓練(1年生)	芦北青少年の家
10月8日	託麻原校区運動会	小学校体育館にて
22日	芋掘り体験	熊本南ライオンズクラブ 招待行事
26日	ガールスカウト 熊本県連盟刊-	宇城市三角町「食と農の体験塾」
28日	児童養護施設親善秋季スポーツ大会(フットサル)	桜木ふれスポーツパーク

10月28日	" (バドミントン)	ウイング松橋
29日	映画招待 「ミコンス・フィーバー」	熊本東急会様の招待
11月17日	職員研修 「子どもの情緒反応の意味とその対応」	NPO 法人「優里の会」 園部博範氏
12月2日	もちつき 農業後継者クラブ 中央支部	第48回 (R2～4はJ1で中止)
9日	クリスマスケーキプレゼント	県洋菓子協会
11日	散髪奉仕	県聾者理容組合様
15日	アイスクリームプレゼント	弘乳舎様
17日	児童養護施設交流 e スポーツ大会	熊本市共同募金会 東部公民館
18日	神事 こども達の安全祈願祭	熊本県神道青年会様
22日	クリスマスケーキプレゼント	テクニックス様
23日	犬や猫ってどんな動物? ～命の授業～	九州動物学院・リィティスジャパン様
24日	クリスマスケーキプレゼント	吉田様・セブンイレブン大江店様
25日	クリスマスケーキプレゼント	モスバーガー様
"	クリスマス会	児童館2階ホールにて
31日	おせち料理を頂く	ホテルキャッスル様
1月1日	元旦 初詣	新年会 神社参拝
8日	仮面ライガーショー	セイホーム様招待行事
12日	消防設備点検	末吉商会
20日	職員研修	
28日	熊本西ロータリークラブ 杯 駅伝&マラソン大会	県民総合運動公園
2月3日	節分 海苔巻き寄贈	海苔巻き普及会・寿司協会
9日	職員研修 「暴力を受けた子どもの理解と対応」	NPO 法人「にじいろ CAP」 重永侑紀氏
3月1日	高校卒業式	卒業生2名
3日	ひなまつり	雑かざり 行事食
8日	帯山中学校卒業式	卒業生5名
21日	託麻原小学校卒業式	卒業生6名
24日	卒業お祝い会	幼稚園1名・小学校6名・中学校2名

〈毎月〉

・避難訓練

※「誕生会」は、その子の誕生日の日に、各ホームでお祝い会をしました。

〈定期的なボランティア等〉

- ・散髪奉仕（幼児・小学生・中高校生男子）・・・ 熊本県聾者理容組合
- ・熊本大学教育学部学生・・・ 学習支援（週2～3回）

（7）苦情解決体制整備について

申し出人	内 容	対 応
6月26日 深田さん（隣人）	洗濯乾燥機の排気。柔軟剤の臭いが強いので、柔軟剤の使用量を減らしてみしてほしい。	<p>その場で謝罪する。 回覧板を持ってきたついでに、お伝えしました。不愉快に思っているわけではないが、気になっていたと。</p> <p>業者（ダ・クリーン機材）に電話して、洗剤量の調整をお願いする。</p> <hr/> <p>点検の結果、異常は無かったが、柔軟剤の量を少なくしてもらおう。</p> <p>その後、臭いについての苦情はない</p>